



第61号

高岡市民病院ニュース

ティータイム

ほっ!

2018年12月4日 発行

発行：地域医療部（広報企画）

新型インフルエンザ等対策実地訓練実施（30.11.15）

季節性インフルエンザと異なり、新型インフルエンザが万一発生すれば、非常に多くの人々が感染し、医療機関が患者対応できなくなったり、社会機能がストップしたりする恐れがあります。

感染の広がりをできるだけ防ぎ、住民生活への影響を最小限にするため、発生に備えて事前準備を行っておくことが重要です。



本院は感染症指定医療機関となっています。患者発生を早期を想定し、高岡厚生センターとの情報連携体制と、病院への搬入、検査、診療について確認しました。当日は、県内の公的病院、医師会、消防等58名の見学がありました。

モンブラン登頂に成功!

乳がん患者会（ハッピーリボン）会員が、昨年達成できず悔しい思いをしたモンブラン登頂に、このたび見事成功しました。

がん治療における「決してあきらめない精神」を患者の皆さんに伝えたく、再度登頂にチャレンジして、ついに7月18日頂上に立ち、昨年病院の皆さんに寄せ書きしていただいたメッセージバンダナをなびかせることができました。

いろいろな偶然と奇跡が私たちをサポートし、成功へと導いてくれました。今まで応援していただいた皆さん、そして山の神様に感謝します。どうも応援ありがとうございました。



患者会会長 山谷 明子

モンブラン頂上（4,810m）

仕事・家庭・自分の時間をバランスよく楽しむために ワーク・ライフ・バランス委員会

ワーク・ライフ・バランスニュース

お知らせ

**「いいねカード」で
感謝の気持ちを伝えましょう！**

12月3日から10日の期間に
「感謝の気持ちを伝える活動」
を実施します。

たくさんの人に「いいねカード」を
贈りましょう。



**「ノー残業デー」を推進するため
皆さんの職場を訪問します！**

12月6日と13日の木曜日にワークライフバランス委員
員が皆さんの職場を訪れ、『ノー残業デー』を呼びかけ
ます。

あなたの仕事と生活を応援します

家族看護休暇



これまでの「子の看護休暇」の看護の対象が、「中学生未満の子」から「家族」に広がり、「家族看護休暇」に名称が変更となりました。

負傷、疾病にかかった家族の世話や中学生未満の子の予防接種や健康診断を受けさせる際の付添にも利用できますよ！この制度を活用して、かけがえのない家族との時間を大切にしてくださいね。

【制度内容】

- 取得できる日数：1年で5日（職員と同居する中学生未満の子が2人以上の場合は10日）
- 取得単位：1日または1時間

クリスマス会

12月19日(水)
18:20~19:10
1階アトリウム

**先生方の踊りや演奏に
ご期待！**

『世界糖尿病デー』関連イベントとして11月3日（土）（10時～14時）イオンモール高岡にて“糖尿病相談会”が行われ、約100人近くの来場者で賑わいました。

今年度は本院と済生会高岡病院、JCHO高岡ふしき病院の3病院の合同開催で、各病院から糖尿病専門医や糖尿病療養指導士、糖尿病看護認定看護師が参加し対応しました。

